

大阪南医療センターは2020年10月より特定行為研修を始めます

大阪南医療センターは、2020年10月から看護師特定行為研修指定医療機関となるべく、現在、厚生労働省に申請中です。

研修対象者は、看護師免許取得後、通算3年以上の実務経験があれば誰でも受講可能です。当センターでは「救急領域」及び「術中麻酔管理領域」の二領域についての研修が可能となっています。

術中麻酔管理領域

No	特定行為区分	特定行為	時間数
術中麻酔管理領域	1	呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の確認 10+5 症例
	2	呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 18+
			人工呼吸器からの離脱 5×2 症例
	13	動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 14+
			橈骨動脈ラインの確保 5×2 症例
	15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正 12+5 症例
18	術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整 9+5 症例	
19	循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 13+5 症例	
小計			76+ 5×8 症例

救急領域

No	特定行為区分	特定行為	時間数
救急領域	1	呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の確認 10+5 症例
	2	呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 30+
			非侵襲的陽圧換気の設定の変更 5×4 症例
			人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 人工呼吸器からの離脱
	13	動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 14+
			橈骨動脈ラインの確保 5×2 症例
15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正 12+5 症例	
20	精神および神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時の投与 21+5 症例	
小計			87+ 5×9 症例